

みどりの日

5月4日は、みどりの日です。日本の国民の祝日の一つであり、国民一人ひとりが「自然に親しむとともにその恩恵に感謝し、豊かな心を育む」ことを目的にしています。

4月15日～5月14日までを「みどりの月間」として「緑化」「みどりと触れ合う」「町を綺麗にしよう」「環境問題を考えよう」等のテーマで各地でイベントが開催されています。

図書館で所蔵する環境問題、植物のひみつについて書かれた本を紹介します。

記念日・祝日の事典

加藤 迪男／編 東京堂出版 【386キ】

2006年まで、みどりの日が4月29日だったって知っていましたか。現在は、4月29日は「昭和の日」になっています。「みどりの日」など、普段すごしている祝日にどんな意味があるのか調べてみましょう！

マグロが減るとカラスが増える？

小澤 祥司／著 ダイヤモンド社 【519オ】

すごい勢いで生き物の数が減少したり、絶滅している現代。「シカが増えると山崩れが起きる！」、「ハチが消えて農作物がとれなくなった！」など、環境問題を身近な生きものたちで考え、私たちの身のまわりで起こっていることについて分かりやすく解説しています。

スギ林はじゃまものか

山岡 寛人／著 旬報社 【653ヤ】

1960年代には活気があったスギ林業も、今では建築材としては使えず、スギ花粉症の原因になってしまいました。なぜスギの花粉が大量に飛ばされるようになってしまったのか。スギ林は本当にじゃまものなのでしょうか。

樹木ハカセになろう

石井 誠治／著 岩波書店 【S653イ】

皆さんは木のことをどのくらい知っていますか。サルスベリの幹が冷やっとするのはなぜでしょうか。この本を読むと、動かない木たちがいきいきと見えてきます。クイズ形式で楽しみながら、木の見方とうんちくを学ぶことができます。

親子で楽しむ四季の草花遊び 小林 正明／著 日東書院 【781コ】

山、野原、河原などで「みどりに触れて」、簡単にできる107種類の遊びを分かりやすいイラストで紹介しています。草花を使ったおもちゃの作り方や食べられる花、タンポポの花の見分け方など、草花の不思議や豆知識も載っています。

「みどりの日」を機会に、ちょっと懐かしくて、楽しい遊びをしてみたいかたがでしょうか。



※【 】内は、請求記号（本の背ラベルの記号）です。